

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

「脳卒中」とは脳の血管がつまる脳梗塞、脳の血管が破れる脳出血やくも膜下出血のことを言います。突然、脳の損傷による意識障害や片麻痺、話しづらさ、顔が歪むといった高次脳機能障害(注1)などが起きるため、脳卒中患者さんにご家族のその後の生活を大きく変えてしまいます。

私は、入院した時から退院までの全ての時期の脳卒中患者さん、ご家族と関わります。入院したばかりの時期は病状が悪化しないよう患者さんの変化に注意しながら観察し、異常の早期発見に努めています。また、安静が続くことにより活動性が低下しないように、早期の離床と身体機能の回復を図る時期に多職種と情報共有しながら体力と機能の回復を支援していきます。その後、生活の再構築とセルフケア能力を高めるための援助、脳卒中の再発予防のために血圧測定指導や入院前の生活習慣の見直し、異常の早期発見のために「FAST(注2)」の啓発を行っています。また、脳卒中患者さんに関わる看護師への指導や医師との学習会の開催、市民の方向けの出張講座なども行っています。

脳卒中患者さんにご家族が「後遺症を抱えながらも自分らしく生活ができるよう」個々にあった援助を多職種と共に考え、脳卒中患者さんにご家族の思いを伝える代弁者となり、笑顔がみられるよう看護援助を行っていきます。



▲FASTについて説明している様子

(注1)高次脳機能障害:脳の損傷によって言語、思考、記憶、行為、学習、注意などの知的機能に障害が生じ、社会生活を送ることが困難になる障害。「見えない障害」とも言われています。

(注2)FAST:F(Face・顔)、A(Arm・腕)、S(Speech・言葉の異変)のどれかひとつでもあてはまったらT(Time・発症時刻)を確認し、「すぐに119番を!」を啓発したものです。

もしかして脳卒中?FASTはご存知ですか? ①~③の症状が1つでもあてはまったら...

*脳卒中の症状は①~③だけというわけではありません。

①

F



- ・顔の片方が下がる
- ・ゆがみがある

うまく笑顔が作れますか?

Face : 顔

②

A



- ・片手に力が入らない

両手をあげたまま保つことができますか?

Arm : 腕

③

S



- ・言葉が出てこない
- ・ろれつが回らない

いつも通り話せますか?

Speech : 言葉

④

T



- ・1つでも症状が出ていたら脳卒中の可能性大!

- ・脳卒中は治療が遅れると命に関わる病気!

気づいたら発症時刻を確認してすぐに119番を!

Time : 時間

*お持ちでしたら...
お薬手帳とお薬と保険証と血圧手帳を持参してください。

引用・参考文献：国立循環器病研究センター提供資料

今回は訪問看護認定看護師および専門・認定看護師による同行訪問についてご紹介します。